

マイナスイオン空気清浄機『G-cyclone』

店内の空調を劇的に改善

居心地の良い遊技空間に

グリーンランドの空気清浄機『G-cyclone』が『丸之内ヘリオス1000 竹原店』に導入された。同店が問題視していた「空調環境」を劇的に改善し、ホール内には爽やかな空間が広がっている。

創業60年を超える老舗ホール企業の丸之内商事が2014年にオープンしたのが『丸之内ヘリオス1000 竹原店』（愛媛県松山市）だ。

総台数1003台の郊外店で、店内に一歩足を踏み入ると草花を大胆にアレンジしたボタニカルなデザ

インがひと際目を引く。旗艦店に相応しい居心地の良さを追求し、最新の設備が導入されている。

何度も訪れたいような魅力的な店舗だが、以前は空調に問題があったと言う。遊技客から「店内が寒い・暑い」という声が挙がっていた。冷

暖房の気流が隅々まで届いておらず、店内に温度ムラがあった。遊技客から空調への要望が多く寄せられていた。快適な遊技環境を提供できていないとは言えず、オペレーションにも支障をきたしていた。

対策に頭を抱えた同店の高木店長に勧められたのが、系列店の『ジャンボ丸之内店』で導入しているグリーンランドのマイナスイオン空気清浄機『G-cyclone』だ。

『G-cyclone』の特徴は大量のマイナスイオンを台風並みの風量で送り出し、対流でホール全体の空気を徹底的に攪拌する点にある。同店では24台を島上に設置。効果はてきめんだった。

「設置後は明らかに空調の環境が良くなりました。店内の温度ムラが解消され、お客様から空調の要望が本当に少なくなりました」（高木店長）



台風並みの風力で空気を徹底的に攪拌する



洗練されたデザインの『G-cyclone』は、どんなホール空間にもマッチする

空調効率が高まったことで副次効果もあった。昨年の8月は冷房温度を19℃に設定していても効きが悪いと感じ

じていたが、今年の8月は23℃に設定しても快適だったと言う。高木店長は「電気代削減にも貢献します」と笑みを浮かべる。



高木店長

空気清浄機の本来の機能である新鮮で綺麗な空気で爽やかな空間が広がっている。ハニカム構造の紙製フィルターは、高電圧をかけることで、タバコの煙はもちろん、花粉や微細な埃も逃さない。遊技客からは店内の空気が良くなったと声掛けされることも多いと言う。

導入後のメンテナンスも簡単だ。プレフィルターの清掃は1週間に1回。紙製フィルターの交換は3カ月に1回だけ。ランニングコストが安価な点も魅力だ。

「今回、設置にあたってはグリーンランドの担当者が何度もホールに訪れ、解決策を協議し最適な設置場所を考えてくれました。親身になって対応してくれたことに感謝しています。導入して本当に良かったと思います」（高木店長）